

資 料 編

1 「必要病床数等推計ツール」による医療需要及び将来の病床数の推計について

(1) 「必要病床数等推計ツール」の搭載データ

- 都道府県の地域医療構想策定の支援を目的として、国がNDB等のデータに基づき開発した「地域医療構想策定支援ツール」が各都道府県に配布されています。
- 「地域医療構想策定支援ツール」は、医療需要及び病床数を推計、分析するための「必要病床数等推計ツール」と構想区域のエリアの決定のための検討用の「構想区域設定検討支援ツール」で構成されていますが、本県においては、構想区域を鳥取県保健医療計画の二次保健医療圏と同じエリアに設定することが「構想区域設定検討支援ツール」を使用することなく決定され、本県の地域医療構想の策定では、専ら「必要病床数等推計ツール」を使用しています。
- 「必要病床数等推計ツール」では、平成25年度（2013年度）の下記データを用いて推計処理を行っています。なお、特定の個人が第三者に識別されること防ぐため、医療需要及び病床数等の数が二次医療圏にあつては10未満、市区町村にあつては100未満となる数値は、非表示となるよう設定されています。

搭載データの種別			病名の有無
医療需要	①	NDB (National Database) のレセプトデータ	有り
		上記のうち慢性期、回復期リハビリテーション病棟入院料	無し
	②	DPCデータ	有り
	③	公費負担医療分医療需要（医療費の動向）	※
	④	医療扶助受給者数（被保護者調査）	※
	⑤	訪問診療受療者数（生活保護患者訪問診療レセプト数）	無し
	⑥	分娩数（人口動態調査）	有り
	⑦	介護老人保健施設の施設サービス受給者数（介護給付費実態調査）	無し
	⑧	労働災害入院患者数（労働災害入院レセプト数）	無し
⑨	自賠責保険入院患者数（自賠責保険請求データ）	無し	
人口	住民基本台帳年齢階級別人口		—
将来人口推計	国立社会保障・人口問題研究所性・年齢階級別将来推計人口		—

(注) ③④については、①②の二次医療圏、性・年齢階級、疾病による割合を用いて按分。

(2) 「必要病床数等推計ツール」による医療需要及び将来の病床数の推計の結果

- 「必要病床数等推計ツール」により推計した医療需要及び将来の病床数の推計結果を次ページ以降に掲載しています。
- 次ページの表中の「現在の病床数（開設許可病床数）(H28.4.1現在)」欄の全県の数が7,152床であるのに対し、次々ページ及びその次ページの表中の「平成25年度(2013年度)の病床数」欄の全県の数が5,864.5床と1千床以上の開きがありますが、これは、「必要病床数等推計ツール」により病床数を算出する際には、医療療養病床の入院患者のうち医療区分1の70%を在宅医療等の医療需要とみなしたり、療養病床の入院受療率の地域差を解消するための補正処理が行われていることなどから、実際の病床数とは乖離が生じていることによるものです。
- また、「必要病床数等推計ツール」で算出したパターンBかつ医療機関所在地ベースでの平成37年(2025年)の病床数は5,892.2床ですが、第3章の2の(1)では、区域別、医療機能別に端数処理を行い、5,896床としています。

＜「必要病床数等推計ツール」による平成37年（2025年）の病床数の推計値＞

区分	医療機能	現在の病床数 (開設許可病床数) (H28.4.1現在)	パターンA		パターンB	
			平成37年(2025年) の病床数 (医療機関所在地ベース) (床)	平成37年(2025年) の病床数 (患者住所地ベース) (床)	平成37年(2025年) の病床数 (医療機関所在地ベース) (床)	平成37年(2025年) の病床数 (患者住所地ベース) (床)
東部	高度急性期		217.5	208.1	217.5	208.1
	急性期		739.7	711.8	739.7	711.8
	回復期		699.0	678.5	699.0	678.5
	慢性期		525.9	463.0	585.8	522.4
	小計	2,783	2,182.1	2,061.4	2,242.0	2,120.8
中部	高度急性期		82.5	106.6	82.5	106.6
	急性期		402.0	418.3	402.0	418.3
	回復期		448.3	448.8	448.3	448.8
	慢性期		211.9	214.2	223.3	223.8
	小計	1,331	1,144.7	1,187.8	1,156.1	1,197.5
西部	高度急性期		281.5	224.9	281.5	224.9
	急性期		876.9	767.9	876.9	767.9
	回復期		988.9	877.7	988.9	877.7
	慢性期		333.5	370.1	346.9	381.9
	小計	3,038	2,480.7	2,240.6	2,494.2	2,252.4

全県	高度急性期		581.5	539.6	581.5	539.6
	急性期		2,018.5	1,898.1	2,018.5	1,898.1
	回復期		2,136.2	2,004.9	2,136.2	2,004.9
	慢性期		1,071.3	1,047.2	1,156.1	1,128.1
	小計	7,152	5,807.5	5,489.9	5,892.2	5,570.8

※パターンA

※パターンB

全ての構想区域の療養病床の入院受療率を全国最小値(県単位)にまで低下すると、推計。
 全ての構想区域において療養病床の入院受療率と全国最小値(県単位)との差を一定割合(全国最大値(県単位)が全国中央値(県単位)に
 まで低下する割合)解消するものとして、推計。

※医療機関所在地ベース

※患者住所地ベース

患者の流入が無く、入院が必要な全ての患者は住所地の医療機関の病床に入院するものとして、推計。

＜「必要病床数等推計ツール」による平成37年(2025年)の医療需要と病床数の推計(パターンA)＞

凡例

- 平成25年度(2013年度)の医療需要
 - 平成37年(2025年)の医療需要(現行の流出入)
 - 平成37年(2025年)の医療需要(調整後の流出入)
 - 平成37年(2025年)の医療需要(調整後の流出入)
 - 平成25年度(2013年度)の病床数
 - 平成37年(2025年)の病床数(現行の流出入)
 - 平成37年(2025年)の病床数(調整後の流出入)
- 平成25年度(2013年度)の医療需要実績
 平成37年(2025年)の推計人口で算出した医療需要
 平成37年(2025年)の推計人口で算出した医療需要を<平成37年(2025年)の医療需要(流出入)>で指定した割合で調整した場合の医療需要
- 平成25年度(2013年度)の医療需要実績から病床稼働率を基に算出した病床数
 平成37年(2025年)の病床数(現行の流出入)から病床稼働率を基に算出した病床数
 平成37年(2025年)の病床数(調整後の流出入)から病床稼働率を基に算出した病床数

区分	医療機能	平成25年度 (2013年度) の医療需要 (人/日)	平成37年 (2025年) の医療需要 (現行の流出入) (人/日)	平成37年 (2025年) の医療需要 (調整後の流出入) (人/日)	平成25年度 (2013年度) の病床数 (床)	平成37年 (2025年) の病床数 (現行の流出入) (床)	平成37年 (2025年) の病床数 (調整後の流出入) (床)
東部	高度急性期	158.2	163.1	156.1	210.9	217.5	208.1
	急性期	547.3	577.0	555.2	701.7	739.7	711.8
	回復期	582.3	629.1	610.6	647.0	699.0	678.5
	慢性期パターンA	705.2	483.8	425.9	766.5	525.9	463.0
	在宅医療等パターンA (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	2,800.5	3,435.0	3,440.5			
小計	1,291.4	1,465.3	1,480.2	2,326.1	2,182.1	2,061.4	
中部	高度急性期	62.1	61.8	79.9	82.8	82.5	106.6
	急性期	308.9	313.5	326.3	396.0	402.0	418.3
	回復期	392.9	403.5	403.9	436.6	448.3	448.8
	慢性期パターンA	231.4	195.0	197.0	251.6	211.9	214.2
	在宅医療等パターンA (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,377.5	1,499.5	1,442.8			
小計	609.5	642.1	596.8	1,166.9	1,144.7	1,187.8	
西部	高度急性期	2,372.8	2,473.3	2,450.0	2,865	2,815	2,249
	急性期	214.9	211.1	168.7	827.8	876.9	767.9
	回復期	645.7	684.0	599.0	902.5	988.9	877.7
	慢性期パターンA	812.2	890.0	789.9	354.6	333.5	370.1
	在宅医療等パターンA (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	3,399.4	4,057.0	3,969.3			
小計	1,838.4	2,174.0	2,129.6	2,371.5	2,480.7	2,240.6	
総計	5,398.5	6,148.9	5,867.4	5,864.5	5,807.5	5,489.9	
全県	高度急性期	435.2	436.1	404.7	580.2	581.5	539.6
	急性期	1,501.9	1,574.4	1,480.5	1,925.5	2,018.5	1,898.1
	回復期	1,787.5	1,922.6	1,804.5	1,986.1	2,136.2	2,004.9
	慢性期パターンA	1,262.9	985.6	963.4	1,372.7	1,071.3	1,047.2
	在宅医療等パターンA (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	7,577.4	8,991.4	8,852.6			
小計	3,739.3	4,281.4	4,206.6	5,864.5	5,807.5	5,489.9	
小計	12,564.8	13,910.1	13,505.7	13,505.7	13,505.7	12,564.8	

＜「必要病床数等推計ツール」による平成37年(2025年)の医療需要と病床数の推計(パターンB)＞

凡例

- 平成25年度(2013年度)の医療需要
- 平成37年(2025年)の医療需要(現行の流出入)
- 平成37年(2025年)の医療需要(調整後の流出入)
- 平成25年度(2013年度)の病床数
- 平成37年(2025年)の病床数(現行の流出入)
- 平成37年(2025年)の病床数(調整後の流出入)
- 平成25年度(2013年度)の医療需要実績
- 平成37年(2025年)の推計人口で算出した医療需要
- 平成37年(2025年)の推計人口で算出した医療需要を<平成37年(2025年)の医療需要(流出入)>で指定した割合で調整した場合の医療需要
- 平成25年度(2013年度)の医療需要実績から病床稼働率を基に算出した病床数
- 平成37年(2025年)の医療需要(現行の流出入)から病床稼働率を基に算出した病床数
- 平成37年(2025年)の医療需要(調整後の流出入)から病床稼働率を基に算出した病床数

区分	医療機能	平成25年度 (2013年度) の医療需要 (人/日)	平成37年 (2025年) の医療需要 (現行の流出入) (人/日)	平成37年 (2025年) の医療需要 (調整後の流出入) (人/日)	平成25年度 (2013年度) の病床数 (床)	平成37年 (2025年) の病床数 (現行の流出入) (床)	平成37年 (2025年) の病床数 (調整後の流出入) (床)
東部	高度急性期	158.2	163.1	156.1	210.9	217.5	208.1
	急性期	547.3	577.0	555.2	701.7	739.7	711.8
	回復期	582.3	629.1	610.6	647.0	699.0	678.5
	慢性期パターンB	705.2	539.0	480.6	766.5	585.8	522.4
	在宅医療等パターンB (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	2,800.5	3,379.8	3,385.8			
小計	1,291.4	1,465.3	1,480.2	2,326.1	2,242.0	2,120.8	
中部	高度急性期	62.1	61.8	79.9	82.8	82.5	106.6
	急性期	308.9	313.5	326.3	396.0	402.0	418.3
	回復期	392.9	403.5	403.9	436.6	448.3	448.8
	慢性期パターンB	231.4	205.5	205.9	251.6	223.3	223.8
	在宅医療等パターンB (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,377.5	1,489.0	1,433.9			
小計	609.5	642.1	596.8	1,166.9	1,156.1	1,197.5	
西部	高度急性期	214.9	211.1	168.7	286.5	281.5	224.9
	急性期	645.7	684.0	599.0	827.8	876.9	767.9
	回復期	812.2	890.0	789.9	902.5	988.9	877.7
	慢性期パターンB	326.2	319.1	351.3	354.6	346.9	381.9
	在宅医療等パターンB (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	3,399.4	4,044.6	3,958.4			
小計	1,838.4	2,174.0	2,129.6	2,371.5	2,494.2	2,252.4	
合計	5,398.5	6,148.9	5,867.4	5,864.5	5,892.2	5,570.8	
		12,564.8	13,910.1	13,505.7			
全県	高度急性期	435.2	436.1	404.7	580.2	581.5	539.6
	急性期	1,501.9	1,574.4	1,480.5	1,925.5	2,018.5	1,898.1
	回復期	1,787.5	1,922.6	1,804.5	1,986.1	2,136.2	2,004.9
	慢性期パターンB	1,262.9	1,063.6	1,037.8	1,372.7	1,156.1	1,128.1
	在宅医療等パターンB (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	7,577.4	8,913.4	8,778.2			
小計	3,739.3	4,281.4	4,206.6	5,864.5	5,892.2	5,570.8	
合計	12,564.8	13,910.1	13,505.7				

<「必要病床数等推計ツール」による医療需要の推計値の推移（パターンBによる推計）>

(1) 医療機関所在地ベース

(単位：人/日)

区分	医療機能	平成25年度 (2013年度)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)
東部	高度急性期	158.2	163.1	162.2	158.6	153.3
	急性期	547.3	577.0	590.6	591.0	576.2
	回復期	582.3	629.1	650.4	655.4	640.3
	慢性期	705.2	539.0	553.7	555.3	539.6
	在宅医療等	2,800.5	3,379.8	3,699.9	3,895.7	3,868.2
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,291.4	1,465.3	1,607.1	1,692.0	1,678.6
	小計	4,793.5	5,287.9	5,656.8	5,856.0	5,777.5
中部	高度急性期	62.1	61.8	61.6	60.0	57.1
	急性期	308.9	313.5	319.3	315.9	302.5
	回復期	392.9	403.5	414.5	412.2	395.1
	慢性期	231.4	205.5	217.2	219.0	210.9
	在宅医療等	1,377.5	1,489.0	1,597.6	1,640.9	1,592.9
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	609.5	642.1	690.6	710.0	689.3
	小計	2,372.8	2,473.3	2,610.2	2,648.0	2,558.5
西部	高度急性期	214.9	211.1	206.6	199.6	191.4
	急性期	645.7	684.0	689.6	675.9	650.9
	回復期	812.2	890.0	910.2	897.9	863.9
	慢性期	326.2	319.1	336.1	335.4	321.5
	在宅医療等	3,399.4	4,044.6	4,388.9	4,434.5	4,263.5
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,838.4	2,174.0	2,371.2	2,399.9	2,306.1
	小計	5,398.5	6,148.9	6,531.4	6,543.3	6,291.2
	総計	12,564.8	13,910.1	14,798.5	15,047.3	14,627.2

(2) 患者住所地ベース

(単位：人/日)

区分	医療機能	平成25年度 (2013年度)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)
東部	高度急性期	158.2	156.1	155.6	152.4	147.3
	急性期	547.3	555.2	569.3	570.9	557.4
	回復期	582.3	610.6	633.7	640.8	626.9
	慢性期	705.2	480.6	500.7	507.7	494.8
	在宅医療等	2,800.5	3,385.8	3,709.2	3,908.5	3,882.6
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,291.4	1,480.2	1,624.5	1,711.8	1,699.1
	小計	4,793.5	5,188.4	5,568.5	5,780.4	5,709.0
中部	高度急性期	62.1	79.9	78.1	75.0	71.1
	急性期	308.9	326.3	329.8	324.7	310.7
	回復期	392.9	403.9	412.6	409.3	392.0
	慢性期	231.4	205.9	215.9	216.5	208.3
	在宅医療等	1,377.5	1,433.9	1,539.3	1,582.1	1,536.0
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	609.5	596.8	643.6	663.1	643.9
	小計	2,372.8	2,450.0	2,575.8	2,607.7	2,518.2
西部	高度急性期	214.9	168.7	165.9	160.8	154.4
	急性期	645.7	599.0	607.3	596.5	574.6
	回復期	812.2	789.9	811.0	800.9	770.2
	慢性期	326.2	351.3	364.2	360.8	345.4
	在宅医療等	3,399.4	3,958.4	4,295.1	4,338.9	4,170.2
	(再掲)在宅医療等のうち訪問診療分	1,838.4	2,129.6	2,319.7	2,346.1	2,253.5
	小計	5,398.5	5,867.4	6,243.5	6,257.9	6,014.7
	総計	12,564.8	13,505.7	14,387.8	14,645.9	14,242.0

<「必要病床数等推計ツール」による将来の病床数の推計値の推移（パターンBによる推計）>

(1) 医療機関所在地ベース

(単位：床)

区分	医療機能	平成25年度 (2013年度)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)
東部	高度急性期	210.9	217.5	216.3	211.5	204.4
	急性期	701.7	739.7	757.2	757.6	738.7
	回復期	647.0	699.0	722.7	728.3	711.5
	慢性期	766.5	585.8	601.8	603.6	586.5
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分					
	小計	2,326.1	2,242.0	2,298.0	2,301.0	2,241.0
中部	高度急性期	82.8	82.5	82.1	80.0	76.1
	急性期	396.0	402.0	409.4	405.0	387.8
	回復期	436.6	448.3	460.5	458.0	439.0
	慢性期	251.6	223.3	236.1	238.0	229.3
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分					
	小計	1,166.9	1,156.1	1,188.2	1,181.0	1,132.2
西部	高度急性期	286.5	281.5	275.5	266.2	255.2
	急性期	827.8	876.9	884.1	866.5	834.5
	回復期	902.5	988.9	1,011.4	997.7	959.9
	慢性期	354.6	346.9	365.3	364.6	349.5
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分					
	小計	2,371.5	2,494.2	2,536.2	2,494.9	2,399.0
総計		5,864.5	5,892.2	6,022.4	5,976.9	5,772.2

(2) 患者住所地ベース

(単位：床)

区分	医療機能	平成25年度 (2013年度)	平成37年 (2025年)	平成42年 (2030年)	平成47年 (2035年)	平成52年 (2040年)
東部	高度急性期	210.9	208.1	207.4	203.2	196.4
	急性期	701.7	711.8	729.9	732.0	714.7
	回復期	647.0	678.5	704.2	712.0	696.6
	慢性期	766.5	522.4	544.2	551.9	537.8
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分					
	小計	2,326.1	2,120.8	2,185.7	2,199.1	2,145.5
中部	高度急性期	82.8	106.6	104.1	100.0	94.8
	急性期	396.0	418.3	422.9	416.3	398.3
	回復期	436.6	448.8	458.5	454.8	435.6
	慢性期	251.6	223.8	234.7	235.3	226.5
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分					
	小計	1,166.9	1,197.5	1,220.2	1,206.5	1,155.2
西部	高度急性期	286.5	224.9	221.2	214.4	205.8
	急性期	827.8	767.9	778.6	764.8	736.6
	回復期	902.5	877.7	901.1	889.9	855.8
	慢性期	354.6	381.9	395.8	392.2	375.4
	在宅医療等 (再掲)在宅医療等のうち訪問診療分					
	小計	2,371.5	2,252.4	2,296.7	2,261.2	2,173.6
総計		5,864.5	5,570.8	5,702.6	5,666.7	5,474.4

2 地域医療構想策定に係る各種会議

地域医療構想の策定に当たり、県内の医療・介護の関係者、医療・介護のサービスを受ける側の立場の方々、行政機関などで構成される会議を構想区域毎及び全県的に開催し、構想の内容について協議してきました。

構想区域毎の会議である地域医療構想調整会議には、地域保健医療計画の策定・推進を目的とする各構想区域の既存の会議である地域保健医療協議会が当てられています。協議会委員ではなくても、地域医療構想の策定・推進に係る検討に加わっていただく必要があると考えられる方には、オブザーバーとして参加していただいています。また、西部構想区域では、調整会議の参加者の一部をメンバーとするワーキンググループを立ち上げ、そこでも地域医療構想に関する協議・検討を行っています。

全県的な会議としては、鳥取県保健医療計画の策定・推進を含めた県の医療政策の重要事項について審議する鳥取県医療審議会や地域医療対策協議会において、この度の地域医療構想の策定に向けた協議・検討を行っています。

(1) 構想区域毎の会議（地域医療構想調整会議（地域保健医療協議会））のメンバー

ア 東部構想区域

役職	氏名	備考
鳥取県東部医師会長	松浦 喜房	協議会委員 【調整会議会長】
鳥取県東部歯科医師会長	笥 哲郎	協議会委員
鳥取県薬剤師会東部支部長	中野 厚	協議会委員
鳥取県看護協会常任理事	尾崎 裕子	協議会委員
鳥取県病院協会東部支部長	木村 章彦	協議会委員
鳥取県精神科病院協議会会員	山下 陽三	協議会委員
鳥取県東部医師会副会長	森 英俊	協議会委員
鳥取県東部歯科医師会理事	大森 智弘	協議会委員
鳥取県薬剤師会東部支部理事	中尾 佐代子	協議会委員
鳥取県立中央病院副院長	皆川 幸久	協議会委員
鳥取赤十字病院副院長	小坂 博基	協議会委員
鳥取市立病院病院事業管理者	清水 健治	協議会委員
鳥取生協病院病院部長	竹内 勤	協議会委員
岩美病院長	神谷 剛	協議会委員
智頭病院長	濱崎 尚文	協議会委員
鳥取医療センター統括診療部長	井上 一彦	協議会委員
鳥取大学医学部医学科地域医療学講座教授	谷口 晋一	協議会委員
鳥取市福祉保健部保険年金課健診推進室室長	大谷 保子	協議会委員
鳥取市福祉保健部地域包括ケア推進課参事	橋本 渉	協議会委員
鳥取市健康・子育て推進局総括保健師	牧 美恵子	協議会委員
岩美町健康長寿課長	岡島 久美子	協議会委員
八頭町副町長	岩見 一郎	協議会委員
若桜町町民福祉課主幹	山根 葉子	協議会委員
智頭町福祉課参事	江口 礼子	協議会委員
鳥取県東部広域行政管理組合消防局長	村上 義弘	協議会委員
鳥取県東部広域行政管理組合消防局次長兼警防課長	藤原 博志	協議会委員
全国健康保険協会鳥取支部企画総務部長（平成28年6月1日から）	深松 保次	協議会委員
全国健康保険協会鳥取支部企画総務部長（平成28年5月31日まで）	吉長 誠	協議会委員

鳥取県国民健康保険団体連合会保険者支援課保険事業係長	山脇 達矢	協議会委員
鳥取県国民健康保険団体連合会事務局長	金湧 文男	協議会委員
鳥取市老人クラブ連合会副会長	森田 秀雄	協議会委員
ゆうゆうとっとり子育てネットワーク役員	細田 明希	協議会委員
県栄養士会会員	林 幸子	協議会委員
岩美病院副院長	尾崎 隆之	協議会委員（岩美病院長）代理
鳥取産院長	村江 正始	オブザーバー
鳥取産院副院長	岡野 一廣	オブザーバー
ウェルフェア北園渡辺病院長	日笠 親績	オブザーバー
尾崎病院長（平成28年4月1日から）	鱸 俊朗	オブザーバー
尾崎病院長（平成28年3月31日まで）	植木 寿一	オブザーバー
幡病院長	幡 碩之	オブザーバー
医療法人緑会（上田病院）理事長	上田 武郎	オブザーバー
訪問看護ステーション協議会会員	国岡 潤子	オブザーバー
鳥取県理学療法士会監事	大寺 弥	オブザーバー
鳥取県作業療法士会副会長	長田 貴徳	オブザーバー
鳥取県作業療法士会東部理事	佐野 和代	オブザーバー
県言語聴覚士会例会部長	赤峰 孝宏	オブザーバー
鳥取県老人保健施設協会副会長	田中 彰	オブザーバー

イ 中部構想区域

役職	氏名	備考
鳥取県中部医師会長	松田 隆	協議会委員 【調整会議会長】
鳥取県中部歯科医師会長	桑名 富雄	協議会委員
鳥取県薬剤師会中部支部副支部長	李 賢司	協議会委員
鳥取県看護協会理事	小原 佐智子	協議会委員
鳥取県病院協会中部支部幹事	森尾 泰夫	協議会委員
鳥取中部ふるさと広域連合消防局長	三浦 貴志	協議会委員
鳥取県中部教育局長	中田 朱美	協議会委員
北栄町女性団体連絡協議会長	永田 洋子	協議会委員
鳥取県中部医師会副会長	安梅 正則	協議会委員
鳥取県中部歯科医師会副会長	石亀 裕通	協議会委員
鳥取県薬剤師会中部支部理事	牧田 眞知子	協議会委員
鳥取県立厚生病院長	井藤 久雄	協議会委員
倉吉病院副院長	永見 剛房	協議会委員
あけぼの会鳥取県支部中部リーダー	伊藤 芳穂	協議会委員
鳥取県訪問看護ステーション連絡協議会中部支部長	松本 由美子	協議会委員
鳥取県介護支援専門員連絡協議会中部支部理事	藤井 太陽	協議会委員
藤井政雄記念病院長	池田 正仁	協議会委員
全国健康保険協会鳥取支部グループリーダー	船橋 正則	協議会委員
鳥取県後期高齢者医療広域連合業務課長	橋井 雅巳	協議会委員
垣田病院長	坂本 雅彦	オブザーバー
北岡病院事務部長	長 正剛	オブザーバー
清水病院長	提嶋 正	オブザーバー
信生病院長	石原 孝之	オブザーバー

信生病院副院長	辻本 実	オブザーバー
谷口病院事務長	山崎 信吾	オブザーバー
谷口病院総務課長	徳丸 理彦	オブザーバー
野島病院総院長	野島 丈夫	オブザーバー
野島病院法人事務課長	松島 竜伸	オブザーバー
森本外科・脳神経外科医院長	森本 益雄	オブザーバー
鳥取県理学療法士会代表	山根 隆治	オブザーバー
鳥取県作業療法士会中部地区選出理事	福井 由香里	オブザーバー
山陰言語聴覚士協会理事	荒尾 かず子	オブザーバー
老人保健施設協会代表	生原 加奈江	オブザーバー
鳥取県医療社会事業協会理事	藤井 かおり	オブザーバー
倉吉市保健センター所長	大西 康浩	オブザーバー
三朝町福祉課副主幹	松原 康宏	オブザーバー
三朝町子育て健康課副主幹	岩山 美由紀	オブザーバー
湯梨浜町健康推進課長	瀬戸 隆行	オブザーバー
湯梨浜町長寿福祉課長	竹本 恵子	オブザーバー
琴浦町福祉あんしん課長	藤原 静香	オブザーバー
琴浦町子育て健康課長	永見 弥生	オブザーバー
北栄町福祉課地域包括支援センター主任介護支援専門員	池田 伸夫	オブザーバー
北栄町健康推進課健康づくり推進室長	山口 和子	オブザーバー

ウ 西部構想区域

所属機関・団体	氏名	備考
鳥取県西部医師会長	野坂 美仁	協議会委員 【調整会議会長】 ・ワーキングメン バー
鳥取県西部歯科医師会長	田本 寛光	協議会委員
鳥取県薬剤師会西部支部長	都田 修史	協議会委員
鳥取県看護協会会員	仁田 照子	協議会委員
鳥取県病院協会西部支部長	森本 兼人	協議会委員・ワー キングメンバー
鳥取大学医学部附属病院副院長	井上 幸次	協議会委員
男女共同参画推進会議米子副会長	門脇 邦子	協議会委員
西部民生児童委員協議会会員	北村 公子	協議会委員
鳥取県身体障害者福祉協会理事	黒田 正勝	協議会委員
境港市福祉保健部長	濱田 壮	協議会委員
鳥取県西部町村会会員	竹内 敏朗	協議会委員
鳥取県西部広域行政管理組合消防局長	木山 文也	協議会委員
全国健康保険協会鳥取支部業務部長	村上 浩	協議会委員・ワー キングメンバー
日野町健康福祉課長	渡部 裕之	協議会委員
鳥取県西部医師会常任理事	安達 敏明	協議会委員・ワー キングメンバー
鳥取県西部医師会理事	藤瀬 雅史	協議会委員・ワー キングメンバー
鳥取県西部歯科医師会理事	佐々木 晃一	協議会委員

鳥取県薬剤師会西部支部副支部長	金田 賢司	協議会委員
鳥取県病院協会西部支部会員	頼田 孝男	協議会委員
鳥取県病院協会西部支部会員	篠原 一郎	協議会委員
鳥取県精神科病院協議会会員	浜崎 豊	協議会委員
鳥取大学医学部附属病院精神科助教	長田 泉美	協議会委員
米子医療センター社会福祉士	田中 聡子	協議会委員
全国パーキンソン病友の会鳥取県支部長	岡田 昭博	協議会委員
特定非営利活動法人精神障害者家族会すけっと会員	藪中 彰子	協議会委員
認知症の人と家族の会鳥取県支部認知症相談員	吉野 靖子	協議会委員
鳥取大学医学部附属病院長	清水 英治	オブザーバー・ワーキングメンバー
米子医療センター院長	濱副 隆一	オブザーバー・ワーキングメンバー
山陰労災病院長	大野 耕策	オブザーバー
鳥取県立総合療育センター副院長	吉田 一成	オブザーバー
博愛病院院長	石部 裕一	オブザーバー・ワーキングメンバー
高島病院事務長	小澤 尚之	オブザーバー
皆生病院事務長	近藤 健	オブザーバー
錦海リハビリテーション病院長	井後 英紀	オブザーバー
錦海リハビリテーション病院副院長	山崎 昭子	オブザーバー
米子東病院事務部長	山崎 徹	オブザーバー
米子東病院副看護部長	松尾 和子	オブザーバー
済生会境港総合病院事務部長	森脇 寿穂	オブザーバー
元町病院事務長	西田 哲明	オブザーバー
西伯病院長	木村 修	オブザーバー・ワーキングメンバー
西伯病院事務部長	中前 三紀夫	オブザーバー
日南病院事業管理者	中曾 森政	オブザーバー
日野病院医事課長	川上 靖	オブザーバー
鳥取県理学療法士会副会長	土中 伸樹	オブザーバー
鳥取県作業療法士会西部地区理事	永見 忠志	オブザーバー
山陰言語聴覚士会理事	清水 洋子	オブザーバー
鳥取県老人保健施設協会理事	廣江 智	オブザーバー・ワーキングメンバー
境港市福祉保健部長寿社会課長	沼倉 加奈子	オブザーバー
南部町健康福祉課長	山口 俊司	オブザーバー
伯耆町健康対策課副室長	住田 浩平	オブザーバー
日吉津村福祉保健課長	小原 義人	オブザーバー
大山町健康対策課長	後藤 英紀	オブザーバー
大山町福祉介護課長	松田 博明	オブザーバー
日南町福祉保健課長	梅林 千恵	オブザーバー
江府町福祉保健課長	川上 良文	オブザーバー

(2) 全県的な会議のメンバー

ア 鳥取県医療審議会

区分	役職	氏名	備考
医師・ 歯科医等	鳥取県医師会長	魚谷 純	審議会会長
	垣田病院長	坂本 雅彦	
	鳥取県医師会常任理事	瀬川 謙一	
	鳥取市立病院診療局長	谷水 将邦	
	西伯病院副院長	陶山 和子	
	米子病院長	加藤 明孝	
	鳥取県歯科医師会副会長	廣田 吉明	
	鳥取県薬剤師会長	徳吉 公司	
医療を 受ける 立場	日南町長	増原 聡	
	NPO法人とっとり母カリンクぼこりっと代表理事	土山 博子	
	元鳥取市立病院看護部長・元ウェルフェア北園渡辺病院課長	松田 由美	
	鳥取県連合婦人会常任委員	遠藤 幸子	
	家族介護者の集い“スマイル・スマイル” 代表	谷口 和子	
	全国膠原病友の会鳥取県支部長	三嶋 智子	
	全国健康保険協会鳥取支部長	石本 健一	
	鳥取県国民健康保険連合会事務局長	村上 真弓	
学 識 経 験 者	鳥取大学医学部附属病院副院長	山本 一博	
	鳥取市青谷町すくすく保育園長	田邊 まさ江	
	鳥取市子ども発達・家庭支援センター所長	山中 八寿子	
	鳥取県介護福祉士会副会長	松村 絹子	
	伯耆町地域包括支援センター主幹保健師	有富 千帆	
	鳥取赤十字病院看護部長	小山 和子	

イ 鳥取県地域医療対策協議会

区分	役職	氏名	備考
特定機能病院	鳥取大学医学部附属病院長	清水 英治	
地域医療支援病院	鳥取赤十字病院長	西土井 英昭	
公的医療機関	鳥取県立厚生病院長	井藤 久雄	協議会会長
臨床研修指定病院	鳥取県立中央病院長	池口 正英	
診療に関する学識経験者の団体	鳥取県医師会常任理事	明穂 政裕	
	博愛病院長（鳥取県病院協会）	石部 裕一	
大学その他の医療従事者の養成に関する機関	鳥取大学医学部長	河合 康明	
社会医療法人	社会医療法人明和会医療福祉センター副理事長（ウェルフェア北園渡辺病院長）	日笠 親績	
独立行政法人国立病院機構	米子医療センター院長	濱副 隆一	
地域の医療関係団体	鳥取県東部医師会長	松浦 喜房	
	鳥取県中部医師会長	松田 隆	
	鳥取県西部医師会長	野坂 美仁	
	鳥取県看護協会会長	虎井 佐恵子	
関係市町村	岩美町長	榎本 武利	
地域住民を代表する団体	鳥取県連合婦人会会員	山崎 恵美代	
	鳥取県社会福祉協議会長	青木 茂	
大規模病院（特定機能病院）	鳥取大学医学部附属病院看護部長	中村 真由美	

中規模病院	藤井政雄記念病院看護部長	椋田 尚子	
小規模病院(公的医療機関)	智頭病院看護部長	谷口 祐子	
介護老人保健施設 (地域の医療関係団体)	鳥取県老人保健施設協会委員	杉山 長毅	
介護老人福祉施設 (地域の医療関係団体)	鳥取県老人福祉施設協議会理事	石川 裕子	
地域の医療関係団体	鳥取県訪問看護ステーション連絡協議会会員	中原 裕子	
大学(医療従事者養成機関)	鳥取大学医学部保健学科教授	南前 恵子	
専門学校(医療従事者養成機関)	鳥取県立倉吉総合看護専門学校副校長	中田 映子	
准看学校(医療従事者養成機関)	鳥取看護高等専修学校教務主任	山脇 富美子	
市町村保健師(関係市町村)	琴浦町健康対策課長	永見 弥生	

(3) 各種会議の開催状況

ア 地域医療構想調整会議(地域保健医療協議会)

(ア) 東部構想区域

開催日	協議内容
平成27年7月16日 〔第1回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 鳥取県地域医療構想策定の概要について ● 東部保健医療圏地域医療構想作成スケジュールについて ● 地域医療構想策定ガイドラインに基づく医療需要・必要病床数の将来推計について ほか
平成27年9月14日 〔第2回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域医療構想策定スケジュールの変更について ● 第1回協議会委員等の質疑・意見に対する回答について ● 医療提供状況、医療従事者数、介護保険サービス提供状況について ● 平成27年度地域医療介護総合確保基金事業について ほか
平成28年1月20日 〔第3回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域医療構想策定に係る必要病床数の県の考え方について ● 第2回協議会の質疑・意見に対する回答について ● 地域医療構想の構成と必要病床数について ● 将来の医療提供体制に向けた具体的な取組について ほか
平成28年3月18日 〔第4回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域医療構想の基本的考え方・取り組み方について ● 鳥取県地域医療構想の構成について ● 東部圏域の地域医療構想素案について ほか
平成28年6月9日 〔第5回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 東部圏域の地域医療構想修正案について ● 鳥取県地域医療構想(案)について ほか

(イ) 中部構想区域

開催日	協議内容
平成27年7月30日 〔第1回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 鳥取県地域医療構想策定の概要について ● 中部保健医療圏地域医療構想作成スケジュールについて ● 地域医療構想策定ガイドラインに基づく病床数の将来推計について ほか
平成27年9月15日 〔第2回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 中部圏域における医療提供の状況と将来の医療需要について ● 中部圏域の将来の必要病床数について ほか
平成28年2月16日 〔第3回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域医療構想策定に係る必要病床数の県の考え方について ● 地域医療構想と医療供給体制を実現するための施策について ほか

(ウ) 西部構想区域

開催日	協議内容
平成27年7月30日 〔第1回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 鳥取県地域医療構想策定の概要について ● 西部保健医療圏地域医療構想策定スケジュールについて ● 地域医療構想策定ガイドラインに基づく医療需要・必要病床数の将来推計について ● 鳥取県西部圏域における将来の医療需要と医療提供体制について ほか

平成27年11月6日 〔第2回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回西部圏域地域医療構想調整会議報告及び構想策定スケジュールについて ● 西部圏域の医療・介護の提供体制の現状と将来推計について ● ワーキングチームの設置について ● 圏域内の病床、医療、介護提供体制の将来推計の課題検討について ほか
平成27年12月8日 〔第1回ワーキング〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第2回調整会議報告について ● 地域医療構想の骨子案及び施策について ほか
平成28年1月26日 〔第2回ワーキング〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第1回ワーキングの議事報告について ● 地域医療構想の骨子案及び施策について ほか
平成28年3月2日 〔第3回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第2回西部圏域地域医療構想調整会議報告について ● 第1・2回ワーキング開催報告について ● 地域医療構想の策定方針及び骨子案について ● 西部圏域の課題と施策について ● 今後のスケジュールについて ほか
平成28年3月22日 〔第3回ワーキング〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第3回調整会議議事報告について ● 地域医療構想の策定について ほか
平成28年4月25日 〔第4回ワーキング〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第3回ワーキング議事報告について ● 地域医療構想（案）西部圏域版について ほか
平成28年5月16日 〔第4回調整会議〕	<ul style="list-style-type: none"> ● 第3回西部圏域地域医療構想調整会議報告について ● 第3・4回ワーキング開催報告について ● 必要病床数推計について ● 鳥取県地域医療構想（案）について ● 鳥取県地域医療構想（案）西部圏域の課題と施策について ● 今後のスケジュール等について ほか

イ 医療審議会及び地域医療対策協議会

開催日	会議	協議内容
平成27年5月12日	医療審議会	● 地域医療構想策定のスケジュール、鳥取県の構想区域について ほか
平成27年5月15日	地域医療対策協議会	
平成27年7月6日	地域医療対策協議会	● 地域医療構想の構成について ほか
平成27年7月7日	医療審議会	
平成27年10月27日	地域医療対策協議会	● 地域医療構想の概要案について ほか
平成27年10月29日	医療審議会	
平成28年2月22日	地域医療対策協議会	● 地域医療構想に掲載する将来の病床数の推計値の取扱いについて ほか
平成28年2月23日	医療審議会	
平成28年7月5日	地域医療対策協議会	● パブリックコメント前の地域医療構想案について ほか
平成28年7月7日	医療審議会	
平成28年9月9日	地域医療対策協議会	● パブリックコメント意見への対応方針、地域医療構想の最終案について ほか
平成28年9月13日	医療審議会	
平成28年11月21日	地域医療対策協議会	● 地域医療構想の最終案の一部修正の報告
平成28年11月22日	医療審議会	

3 鳥取県地域医療構想に関する県民からの意見募集（パブリックコメント）等の状況

地域医療構想の策定に当たり、県民の皆様からご意見をいただくとともに、地域医療構想の内容、策定の趣旨について説明するため、以下のとおりパブリックコメント等を実施しました。

(1) パブリックコメント

ア 実施期間：平成28年7月25日～8月24日

イ 募集方法：郵送、ファクシミリ、電子メール、意見箱（県庁県民課、各総合事務所地域振興局、日野振興センター日野振興局、東部・八頭庁舎、県立図書館に設置）、市町村窓口、病院窓口

ウ 応募件数：20件（人）

＜主な内容＞

- ・医療機関の機能分担、運営体制の推進について経営的な問題からも医療機関の「自主的な取組み」には、限界がある。県の強力な調整（財政支援も含む）も必要。
- ・働きながら老人・病人を見るためには、訪問看護の強化が大いに必要。 など

(2) 住民への説明会等

パブリックコメントの実施期間中に、東・中・西部で住民等を対象とした地域医療構想（案）等の説明会等を実施しました。

ア 東部 【開催日】 平成28年7月30日（土）
【参加者】 市民医療講座の参加者 約30名（東部の市町村に在住）

イ 中部 【開催日】 平成28年7月20日（水）、平成28年7月23日（土）、平成28年8月18日（木）
【参加者】 7月20日 中部の病院の事務部長、看護部長等 17名
7月23日 中部圏域の訪問看護ステーション職員、ALS難病患者の看護・介護に関わる関係者（厚生病院地域包括ケア病棟看護師長、ケアマネ、ヘルパー等） 44名
8月18日 北栄町民生児童委員 41名、北栄町福祉課職員 4名
計 45名

ウ 西部 【開催日】 平成28年8月17日（水）
【出席者】 保健推進員、自治連合会、老人クラブ、行政等 38名

4 用語解説

[あ行]

[か行]

